

暮らしのカレンダー

(令和6年4月1日～4月30日迄)

1日	月	
2日	火	
3日	水	
4日	木	
5日	金	
6日	土	
7日	日	
8日	月	●足腰ぴんぴん若返り教室 【いこいの家 10:00～11:30】
9日	火	
10日	水	
11日	木	●乳児健診【コミ 13:00～13:30 受付】
12日	金	●心配ごと相談【福祉会館 9:00～12:00】
13日	土	
14日	日	
15日	月	
16日	火	
17日	水	●足腰ぴんぴん若返り教室 【いこいの家 10:00～11:30】
18日	木	●2歳児・2歳6か月児歯科検診 【コミ 13:00～13:30 受付】
19日	金	
20日	土	
21日	日	

22日	月	
23日	火	●無料法律相談【本庁 13:00～16:00】 ●母子相談【コミ 13:30～15:30】
24日	水	
25日	木	●1歳6か月児・3歳児健診 【コミ 13:00～13:30 受付】
26日	金	●心配ごと相談【総合支所 9:00～12:00】 ●足腰ぴんぴん若返り教室 【いこいの家 10:00～11:30】
27日	土	
28日	日	
29日	月	昭和の日
30日	火	

みんなの保健室

お家での医療や介護の電話相談を
お受けします。

毎週水曜日 9時～12時

☎ 090(1558)8131

高山訪問看護ステーションたんぼぼ

※足腰ぴんぴん若返り教室は送迎はありません。初めて参加される方は必ず事前に健康増進課まで問い合わせください。

※健診等の詳細に関しては、22ページをご覧ください。

●まちの人口

(令和6年2月29日現在／()内は前月比)

※外国人を含む

・人口 13,878人(△22)

〔 男性 6,833人(△5)
女性 7,045人(△17) 〕

・世帯数 7,504世帯(△10)

●町税納期のお知らせ

今月はありません。

問い合わせ先 税務課 ☎ 0994(65)8414

町長コラム

進化論を唱えたチャールズ・ダーウィンは「最も強い者が生き残るのではない、最も賢い者が残るのではない、唯一生き残るは変化できる者である。」という考えを示したとされています。

今我々に問われているのはダーウィンのこの考え方ではないでしょうか。少子高齢化が進み、本町の人口は昭和30年の34,372人をピークに減少に転じています。国立社会保障・人口問題研究所が出している日本の地域別将来推計人口によると、26年後の2050年(令和32年)には、7,475人となると予想されています。避けられないこの人口減少を、私たちは覚悟しなければなりません。人口問題は言わば深刻で静かなる危機！

そんな中、今年の「田舎暮らしの本(宝島社)」で「住みたい田舎ベストランキング」の発表がありました。

南九州・沖縄エリアでのランキングにおいて肝付町は、総合部門2位、若者世代・単身者部門1位、子育て世代部門2位、シニア世代部門2位に！10位以内で町でランキングしているのは肝付町だけでした。加えて移住の案内が多いランキングでも肝付町は2位。

令和5年度の町への移住者は47組94名、空き家新規登録数は51件、成約30件と前年を上回る成果となりました。

この結果に甘んじることなく、令和6年度も「唯一生き残るは変化できる者である」を胸に刻み、チャレンジしていきたいと思っています。

永野和行